



見本市

U M A
ウルトラ ミラクル あたらしい



日程

会場

2022年4月

7日(木) 15:00[A] / 19:00[B]

8日(金) 15:00[B] / 19:00[C]

9日(土) 12:00[C]* / 15:00[B]* / 19:00[A]

10日(日) 12:00[A]* / 15:00[C]*

受付開始は開演の30分前、開場は20分前 上演時間:100分(予定)

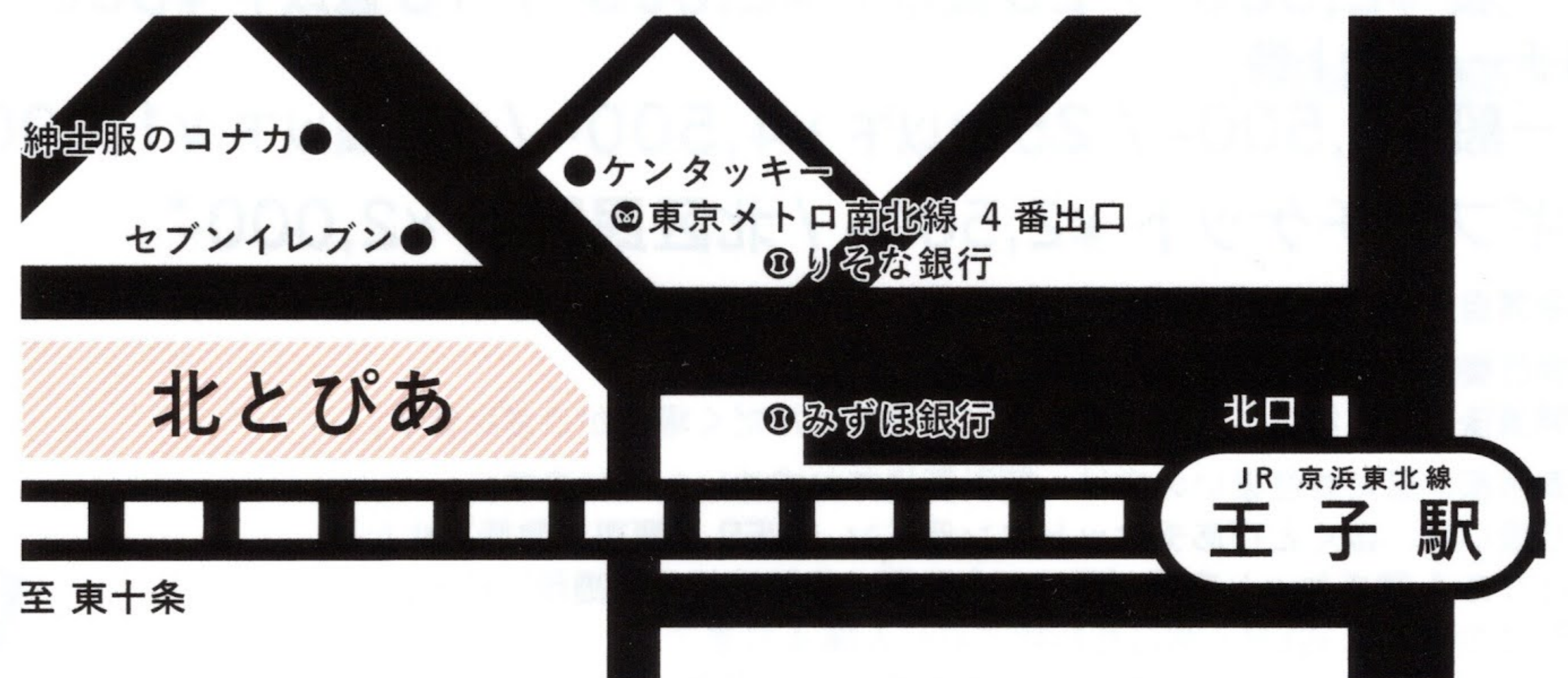
※託児サービスがあります。要予約。

イベント託児・マザーズ0120-788-222 / 0才・1才2,100円、2才以上1,050円

★終演後に上演チーム主宰とのアフタートークがあります。(20分程度を予定)

北とぴあ カナリアホール (14階)

〒114-8503 東京都北区王子 1-11-1



東京メトロ南北線「王子」駅 5番出口直結

JR 京浜東北線「王子」駅北口徒歩2分 都電荒川線「王子駅前」駅 徒歩5分

見本市

佐藤佐吉演劇祭2022にて、若手支援プロジェクト『見本市』として
「自ら創作環境を作ることが困難にある活動初期の団体を集めてキャリア形成の後押しをする」
「新たな劇場の見え方を創造する」目的の公募型ショーケース企画を手掛けます。

A



オドルニク

『夜の踊り方 (仮)』

中西一斗と玉木葉輔による演劇ユニット。
「爆発」と「遊び」をテーマに血湧き肉躍る
作品を産み出し、「バカバカしい爆発」を
テーマに演劇の新境地を探究することを目指す。



紙魚

『劇的なるものをめぐって
まごつく二人』

演出家・俳優である濱吉清太郎が主宰する
演劇ユニット。
紙を食べる紙魚のように古今東西の戯曲や書物、
記録を咀嚼し栄養にしていくというコンセプトの下、
創作活動を行っている。



ヴァージン砧

『先生の問題 (仮)』

劇作家の香椎響子が現代表を務める概念団体。

B



SHIMAISHIBAI

『エレファンドック
シンドローム』

藤井千咲子と重松文の俳優2人により結成。
コンセプトは「女ばかりのかしましい劇団」
「おもしろおかしく自分たちらしく」をモットーに、
ポップでグロテスクな女の煮詰めたのんみtainな
演劇を目指している。



蔭山あんな

『放流する (かえす)』

多摩美術大学在学中の蔭山あんなによる個人団体・
企画。
おもに蔭山が自らの身体を使い、髪とハシを考える。
主に踊り念仏や田楽踊りなどの伝統芸能を現代的に
アレンジした作品を制作している。



食む派

『パへ』

はぎわら水雨子が主宰する演劇ユニット。
生活や暮らしの身近なモチーフを、コミック的
表現を用いてしれっと風変わりに取り上げ、最
最終的に「そう言われたらそうかもしれない」と
妙な納得感をもたらす作風が特徴。

C



南極ゴジラ

『ニューマン=オズボーンの
旧人類博物館 (臨時休業)』

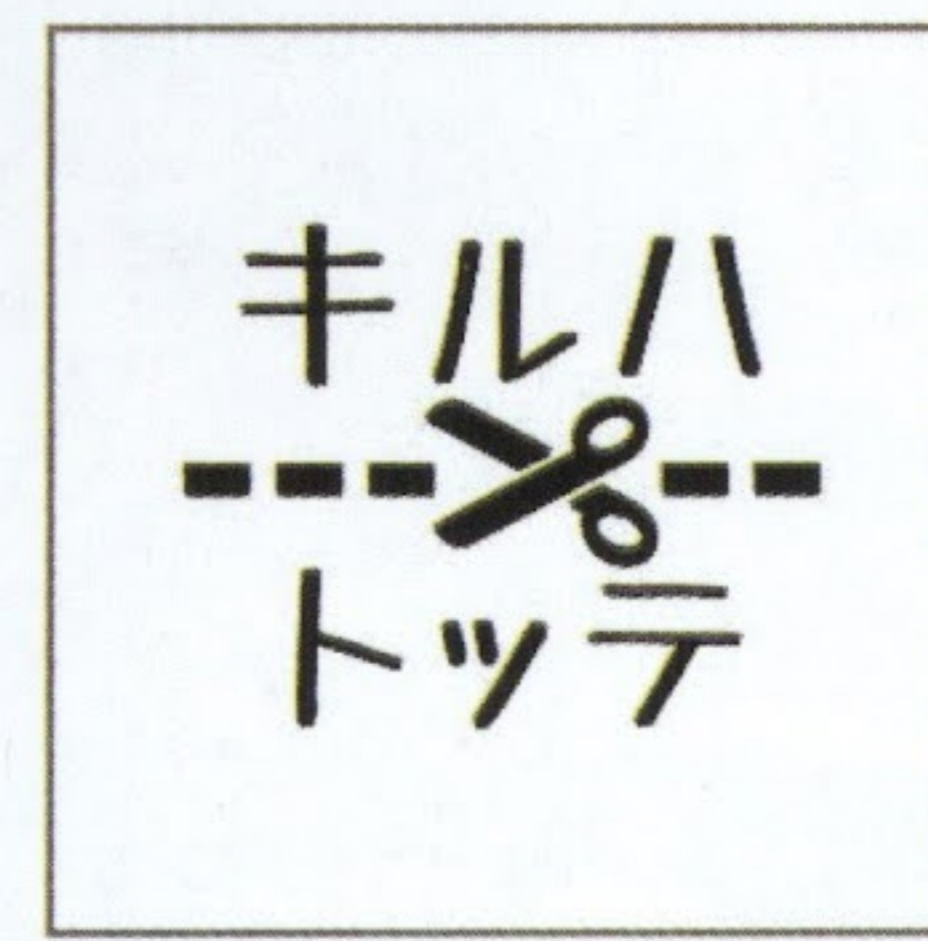
9人+1 台の劇団員で大阪・東京を拠点に活動するゆかいな
劇団。演劇以外にも展示会の開催や Web マガジンの発行な
ど演劇の枠に囚われない様々な活動を展開し、どきどき、
わくわく、ちょっとこわい作品でありつつも、どこか懐か
しいアナログな世界を舞台にし、誰もが抱いたことがあり、
でも忘れてしまった感情を大切に拾い上げる。



海ねこ症候群

『海月』

作井麻衣子が主宰を務める演劇ユニット。
オリジナル脚本と古典を軸に、積極的に活動を行っていく。
個性がぶつかり合う役者陣と世界観にグッと引き込む派手
な演出が特徴。



キルハトツテ

『バター』

山本真生が劇作・演出を担う演劇ユニット。
「きっと」起こるかもしれない出来事を、
「きっと」あなたにもあるかもしれない記憶を、
「きっと」誰もが持つ感情を、そんな様々な
「きっと」を「切り取って」コラージュする。

チケット

発売開始 3月6日(日) 10:00-

一般 ¥2,500- / 25歳以下 ¥2,000- / 18歳以下 ¥500-

3チームセット券

一般 ¥5,500- / 25歳以下 ¥4,500- / 18歳以下 ¥1,000-

ギフトチケット ¥2,500- / 北区民割引 ¥2,000*

*全席自由・前売、当日共同料金。割引をご利用の方は、年齢を証明できる書類をお持ちください。

*実行委員会が定めた感染症対策に従っていただきます。

*開演後のご入場は、演出の都合上、お待ちいただく場合がございます。

★東京都北区にお住まいの方は、割引価格でお求めいただけます。

取り扱い、はくとびあチケットオンライン (WEB / 要事前登録) または、
北とびあ1階チケット売場 (窓口で免許証・保険証等を要提示) のみ。

割引での購入は WEB・窓口あわせてお一人様4枚まで。

■はくとびあチケットオンライン ※要利用登録 (無料) <https://p-ticket.jp/kitabunka>

■北とびあ1階チケット売場 (窓口のみ / 10:00 ~ 20:00)

※臨時休館日 10:00 ~ 18:00、全館休館日は休業

- 予約フォーム -



- 北区民割引 -



お問合せ

03-3911-8259

satohsakichisai@gmail.com (実行委員会)

スタッフ

企画担当: 平井寛人 制作: 池亀三太

舞台監督: 大石晟雄 (劇団晴天)

舞台監督補佐: 加藤葉月 (劇団綺崎)

音響: イサカトモフミ 照明: 黒太剛亮 (黒猿) 照明補佐: 中村仁

主催: 佐藤佐吉演劇祭実行委員会

共催: 公益財団法人北区文化振興財団 (舞台芸術創造支援事業)

インタビュー記事・
団体からの寄稿を随時掲載!
演劇祭特設サイトにて!

